

授業科目

栄養教育実習

【担当教員名】 荒井富佐子	対象学年	4	対象学科	栄養
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	60

【<概要>又は<一般目標：G I O>】  
 栄養教諭は小・中学校において、食に関する指導と学校給食管理を職務とするが、栄養教育実習においては両者の役割をふまえ、一体のものとして展開できるようになるため、担当教員より指導を受ける

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】  
 1. 栄養教諭として、他の教職員との連携協力により、給食を含めた食に関する指導の全体計画の策定ができ、適切な指導ができるようになる  
 2. 児童・生徒とその背後にある家庭・地域も視野に入れて食に関する実践的な指導力を養う

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	教育実習の内容・方法 1. 時期：6月上旬～中旬（2週間） 教育実習事前・事後指導は別途実施 2. 実習時間：全授業時間30時間中、授業担当3～4時間、研究指導3～4時間、 学級経営の参加2～3時間 3. 内容・方法：原則として新潟県内の小学校・中学校とする		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし			
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 小・中学校の指導教員からの評価と実習レポート等報告書から評価する	【履修上の留意点】 栄養教諭をめざして学んだ多くの事柄を、教育実習の場で大いに発揮して実習に励んでほしい
--	---